

ハッ場ダム水源地域ビジョン 基本理念・基本方針

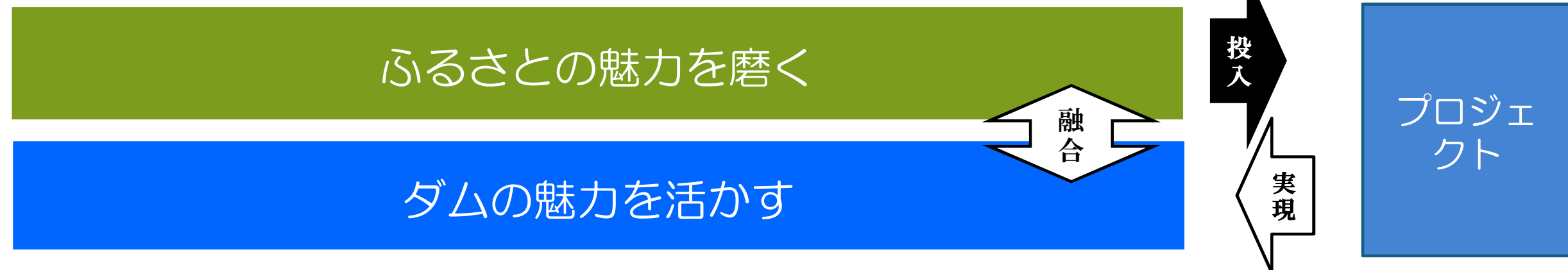
<基本理念>

吾妻渓谷や浅間山が育む豊かな自然環境の恵み、魅力ある地域の観光資源、地場産業、ハッ場ダム周辺の様々な施設等を、ダム上下流地域の連携によって総合的に活用し、ハッ場地域全体の自立的・持続的な発展を目指します。

<基本方針>

ダム上下流地域の連携を促進し、地域の元気を育む

<プロジェクトの柱>



プロジェクトの柱	テーマ	重点トピック	分類	プロジェクト(案)	早期(先行)	早期	中期	長期		
ふるさとの魅力を磨く	ふるさとの魅力	魅力的な観光資源	(1)	ジオパーク連携	ハツ場ダム周辺における自然の魅力発信					
			(2)	伝統、文化の継承	管理棟や地域振興施設を拠点とした情報発信		神社や城趾を観光に活用			
			(3)	周辺観光地連携			周辺観光地と連携したイベント実施			
			(4)	温泉施設活用		温泉施設間の連携				
			(5)	地域資源の活用	管理棟や地域振興施設を拠点とした情報発信		地域資源を発掘したツアーを企画			
			(6)	一万本桜プロジェクト	桜による賑わいのまちづくり 桜維持管理 花見マップ作成、花見スポットとして誘客					
			(7)	下流自治体との地域間交流	下流自治体との地域間交流の実施					
			(8)	地場産業の育成		商品開発、両町での販売				
	移動	①魅力的な観光資源や移動手段による地域連携の促進	(9)	JR吾妻線旧線路の活用	自転車型トロッコの運行		ダム下までの運行			
			(10)	レンタサイクルの活用	道の駅ハツ場ふるさと館、川原湯地域振興施設	周遊ルート構築	乗り捨て利用による上下流移動			
			(11)	シャトルバスの運行	紅葉シーズンのダム下流運行			周遊バス運行		
			(12)	登山道、遊歩道の活用		散策ルート構築				
ダムの魅力を生かす	人材	②管理棟を拠点とした上下流ガイドの人材育成の促進	(13)	人材育成(ガイド等)	ガイド交流会の定期開催 新たなガイドコースの設定 地域振興施設や管理棟広報スペースの活用 情報共有プラットフォームの構築 新規ガイドの募集、養成					
			(14)	ダム見学ツアー	ダム見学ツアーの実施					
			(15)	堤体活用		多目的エレベーターの活用				
			(16)	ダム放流の活用		ダム放流の活用				
	ダムの魅力	③管理棟やダム堤体等活用した取り組みの実施	(17)	ライトアップ		イベントに合わせた限定堤体ライトアップ				
			(18)	湖面利用促進	SUP・カヤック、水陸両用バス、観光船		周辺ダム湖や榛名湖との連携			
			(19)	地域振興施設の活用	④ダム湖面の利用や各地域振興施設の連携による周辺地域の活性化		地域振興施設や各種アクティビティとの連携			
							ポータルサイトの構築			
			(20)	ダム湖周辺の景観維持	ビューポイントの景観維持管理		新視点場の情報発信	ビューポイント発掘		
(21)	ダムカードの活用		ダムカード提示特典	提示特典範囲拡大						

★: 特に優先的に取り組むプロジェクト

早期(先行): 実施中または1年目着手
 早期: 概ね2~3年以内着手
 中期: 概ね4年~6年以内着手
 長期: 概ね7年~10年着手



: 継続

プロジェクトの内容

プロジェクトの柱

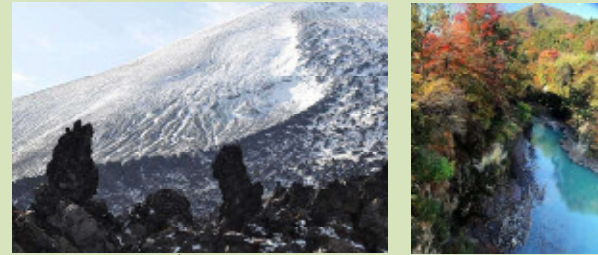
ふるさとの魅力を磨く

テーマ 魅力

分類(1) ジオパーク連携

実施時期 **早期(先行)**

内容
 ・浅間山北麓ジオパークと国指定名勝吾妻峡が連携し、ハッ場ダム周辺の自然の魅力を発信する
 ・ハッ場ダム管理棟広報スペースや地域振興施設を拠点とした浅間山北麓ジオパークと国指定名勝吾妻峡の情報発信



浅間山

国指定名勝吾妻峡

分類(2) 伝統、文化の継承

実施時期 **早期(先行)**、中期

内容
 ・水源地域で昔から伝わる各地区の祭り、文化を継承し、ハッ場ダム管理棟広報スペースや地域振興施設を情報発信を行う **早期(先行)**
 ・神社や城趾などを観光に活用 **中期**



長野原城趾

湯かけ祭

分類(3) 周辺観光地連携

実施時期 **早期(先行)**

内容
 ・草津温泉、軽井沢、浅間隠温泉郷、その他周辺観光地との連携により、広域観光としての価値向上をはかる



北軽井沢

草津温泉

分類(4) 温泉施設活用

実施時期 **早期**

内容
 ・川原湯温泉や天狗の湯をはじめとした地域の温泉施設の連携を検討する



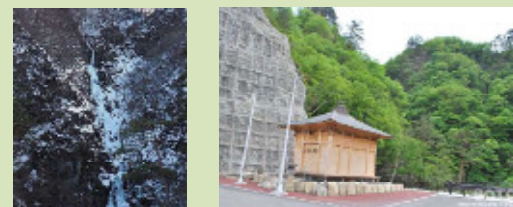
天狗の湯

王湯

分類(5) 地域資源の活用

実施時期 **早期(先行)**、中期

内容
 ・吾妻峡、丸岩、不動の滝等新たなビューポイントを発掘し、地域の魅力をハッ場ダム管理棟広報スペースや地域振興施設を拠点に発信する。 **早期(先行)**
 ・地域資源を活用したツアーを企画し、魅力を発掘する。 **中期**



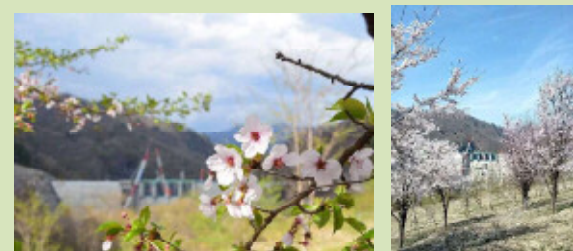
不動の滝

不動堂

分類(6) 一万本桜プロジェクト

実施時期 **早期(先行)**

内容
 ・「やんば1万本桜」から賑わいのまちづくりを目指す。
 ・桜維持管理
 ・花見マップの作成、花見スポットとしての誘客促進



テーマ 交流・その他

分類(7) 下流自治体との地域間交流

実施時期 **早期(先行)**

内容
 ・水資源への理解を通じて、上流と下流の相互理解と連携を目指す取り組み継続する。



分類(8) 地場産業の育成

実施時期 **早期**

内容
 ・農産物加工施設を活用し、両町を特色づける特産品や個性ある商品の開発を行い、両町で商品の販売を行う。



テーマ 移動

分類(9) JR吾妻線旧線路の活用

実施時期 **早期(先行)**、早期

内容
 ・JR吾妻線旧線路を活用した自転車型トロッコの運行 **早期(先行)**
 ・ダム直下までの運行による吾妻渓谷からダム上流への誘導 **早期**



分類(10) レンタサイクル活用

実施時期 **早期(先行)**、中期

内容
 ・道の駅ハッ場ふるさと館、川原湯地域振興施設を起点としたレンタサイクル利用促進 **早期(先行)**
 ・駅と駅を結ぶ周遊ルート of 構築 **早期**
 ・道の駅、地域振興施設間の乗り捨て利用による上下流移動 **中期**



分類(11) シャトルバスの運行

実施時期 **早期(先行)**、長期

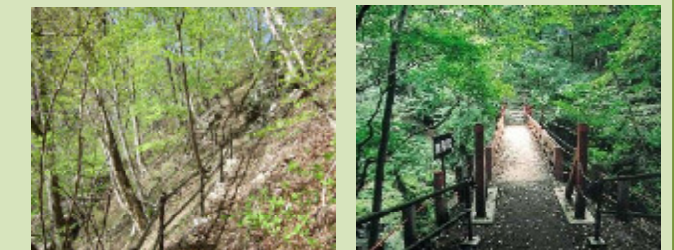
内容
 ・紅葉シーズンのダム下流シャトルバス運行による、ダム下流の移動手段確保 **早期(先行)**
 ・両町連携による周遊バス検討 **長期**



分類(12) 登山道・遊歩道の活用

実施時期 **早期**

内容
 ・新吾妻峡散策ルートなど、整備した登山道・遊歩道を結び、ハッ場地域周遊散策ルートの構築
 ・周辺の見どころと連動した魅力ある散策ルートの構築



遊歩道

鹿飛橋

プロジェクトの柱

ふるさとの魅力を磨く

ダム魅力を活かす

テーマ 人材

分類(13) 人材育成

実施時期 早期(先行)

- 内容
 - ガイド交流会の定期開催による情報共有、コンテンツの更なる充実
 - 新たなガイドコースの設定
 - 地域振興施設や管理棟広報スペースの活用
 - 情報共有プラットフォームの構築
 - 新規ガイドの募集、養成



プロジェクトの柱

ダム魅力を活かす

テーマ 魅力

分類(14) ダム見学ツアー

実施時期 早期(先行)

- 内容
 - 民間事業者によるハッ場ダムの見学ツアーを実施



分類(15) 堤体活用

実施時期 早期

- 内容
 - 吾妻峡と貯水池を結ぶ多目的エレベーターを活用し、上下流の周遊性を確保



事例(宮ヶ瀬ダム エレベーター)

分類(16) ダム放流の活用

実施時期 早期

- 内容
 - 地域が中心となり開催するイベントに合わせた点検放流の実施
 - 水位低下のための放流を活用し、ダム周辺の誘客イベントを実施

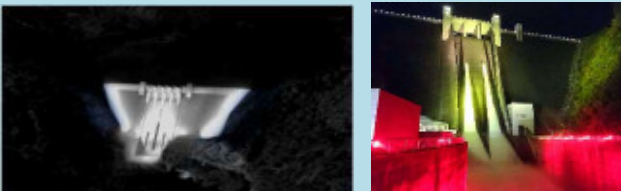


事例(藤原ダム)

分類(17) ライトアップ

実施時期 早期

- 内容
 - 地域が中心となり開催するイベントに合わせて、堤体の限定ライトアップを実施し、誘客を促進する。



ハッ場ダムイメージ

事例(宮ヶ瀬ダム)

分類(18) 湖面利用促進

実施時期 早期(先行)、早期、中長期

内容

- 水陸両用バス、観光船の運行やSUP、カヤックの利用によるハッ場ダム地域の誘客促進
- 早期(先行)
- 各地域振興施設やトロッコ型自転車などアクティビティと連携した割引やパックによるハッ場地域全体の滞在時間拡大をはかる早期
- 周辺ダム湖と連携したカヌー・カヤックスポットとしてのPRや榛名湖と連携した湖面利用をPRし、宿泊来訪者の増加をはかる早期



事例(水陸両用バス)



事例(カヤック)



事例(観光船)

分類(19) 地域振興施設の活用

実施時期 早期

- 内容
 - 各地域振興施設間やアクティビティと連携した割引やパック、スタンプラリーによるハッ場地域全体の滞在時間拡大をはかる早期
 - 地域振興施設を活用した下流都県との上下流交流充実早期
 - 上下流連携によるポータルサイトの構築 早期



川原湯地域振興施設イメージ



横壁地域振興施設イメージ

分類(20) ダム湖周辺の景観維持

実施時期 早期・中期

- 内容
 - ビューポイントの景観の維持管理 早期(先行)
 - ビューポイントの情報発信 早期(先行)
 - ハッ場あがつま湖清掃活動の実施 早期(先行)
 - 新たなビューポイントの発掘、情報発信 中期



ダム湖イメージ

分類 交流・その他

分類(21) ダムカードの活用

実施時期 早期(先行)・早期

- 内容
 - 長野原町の店舗におけるダムカード提示特典による周辺地域への誘客促進 早期(先行)
 - 東吾妻町や周辺地域も含めたダムカード提示特典による広域での誘客促進 早期



ダムカード特典チラシ

①魅力的な観光資源や移動手段による地域連携の促進

JR吾妻線旧線路の活用	レンタサイクル活用
シャトルバスの運行	登山道、遊歩道の活用
1万本桜プロジェクト	

魅力ある観光資源を生かすために、人の周遊を確保できる移動交通手段による地域連携

課題

- * 上下流連携、滞在時間拡大

現在の取り組み

- * 紅葉シーズンのダム下流シャトルバス運行
- * 道の駅ハッ場ふるさと館のレンタサイクル実施

今後の取り組み(案)

上下流連携や滞在時間拡大のため、以下の取り組みを実施

- * **新たな施設を活かした、“新”吾妻峡散策ルート**の検討、構築 (両町、観光協会) 早期
 - ◇ウォーキング、ハイキング
 - ①吾妻峡・川原湯温泉散策ルート
 - 新たな施設(減勢工橋りょう(仮称)、紅葉台橋、堤体エレベーター)の活用
 - ◇サイクリング
 - ②岩島駅～川原湯温泉駅～長野原草津口駅 駅と駅を結ぶサイクリングルート
 - 道の駅と道の駅、駅と駅を結ぶ
 - ◇サイクリング、ウォーキング
 - ③ダム・ハッ場あがつま湖周遊ルート
 - * **“新”視点場の設定**(インスタ映え、既存資源の新たな価値を見つける) 早期
 - 吾妻峡を一望できるダム堤体天端、減勢工橋梁から見上げるダム堤体、よりアプローチしやすくなった小蓬菜(右岸下流遊歩道、ハイキングコース)
 - * **レンタサイクルの乗り捨て利用による上下流移動** (両町、両道の駅、地域振興施設) 中期
 - * **旧吾妻線廃線敷地を利用した自転車型トロッコ運行** (東吾妻町) 早期(先行)
 - * **桜の名所としての価値向上** 早期(先行)
 - 花見マップの作成、花見スポットとして誘客
 - 上記取り組みを行い、将来の周遊バスやシャトルバス運行への誘導 (民間バス会社、両町) 長期



シャトルバス



遊歩道(鹿飛橋)

②上下流ガイドの人材育成の促進

人材育成

ダムコンシェルジュ、吾妻峡ボランティアガイド、浅間山ジオガイド、エコツアーガイド等が人材の交流を深め、地域振興施設や管理棟広報スペースを拠点に情報の連携や発信を行う。

課題

- * ダム管理移行に伴うガイドニーズ拡大への対応
- * ガイド人材の確保

現在の取り組み

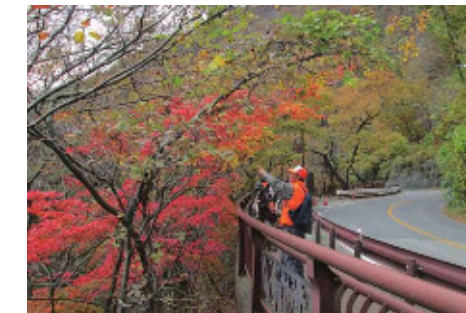
- * ガイド交流会による情報共有の開始

今後の取り組み(案)

- * **ガイド交流会の定期開催による情報共有、コンテンツの更なる充実** 早期(先行)
(各ガイド団体)
各団体、個人が保有する素材を地域の“資源”と捉え共有し、ともに活用方策を考える
- * **新たなガイドコースの設定** (各ガイド団体) 早期(先行)
- * **地域振興施設や管理棟広報スペースの活用** 早期(先行)
(各地域振興施設、各ガイド団体)
休む空間、知る空間、交わる空間
フォトコンテスト写真などを活用し、“ふるさと”を語る地元ガイド
- * **情報共有プラットフォームの構築** (各ガイド団体) 早期(先行)
SNS等を活用したガイド情報の共有
- * **新規ガイドの人材育成支援** (各ガイド団体) 早期(先行)
各ガイド団体による人材育成支援



浅間山ジオガイド



吾妻峡ボランティアガイド



ダムコンシェルジュ



管理棟

<河川空間のオープン化>

③管理棟やダム堤体等を活用した取り組みの実施

ダム見学ツアー

堤体活用

ダム放流の活用

ライトアップ

河川空間のオープン化の特例を利用し、ダムによる地域活性化をはかる。

課題

- * ダム活用による地域活性化

現在の取り組み

- * ダム建設工事見学ツアー(終了)
- * 民間によるダム見学ツアー

今後の取り組み(案)

河川空間のオープン化の特例を用いた取り組み

- * **堤体周辺の空間を活用した民間事業者による営業活動** (長野原町等、国交省)
例) 見学ツアー、(飲食店、アクティビティ、食品貯蔵)

早期(先行)

その他の地域活性化取り組み

- * **ダムを活用したイベント実施** (観光協会、地元関係者、民間事業者、国交省)
例) 放流を活用したイベント、ライトアップによる誘客

早期



河川空間利用事例(オープンカフェ)



堤体見学イメージ



点検放流イベント事例



ハッ場ダムライトアップイメージ

④ハッ場あがつま湖の利用や各地域振興施設の連携による、周辺地域の活性化

湖面利用促進

地域振興施設の活用

ダムカードの活用

ダム湖周辺の景観維持

ハッ場あがつま湖の利用や各地域振興施設の連携による、周辺地域の活性化をはかる。

課題

- * 地域振興施設の連携、滞在時間拡大

現在の取り組み

- * ハッ場あがつま湖を利用したアクティビティや各地域振興施設が運営中又は4月以降運営開始

今後の取り組み(案)

- * 施設やアクティビティの連携による割引 早期
(両町、各地域振興施設、各民間事業者)
- * 地域振興施設やアクティビティを巡るパッケージツアーやスタンプラリーの実施 早期
(両町、各地域振興施設、各民間事業者)
- * 上下流連携によるポータルサイトの構築 早期
(両町、周辺自治体、観光協会、各民間事業者)
- * 周辺ダム湖等や榛名湖と連携した湖面利用PR 早期
(両町、周辺自治体、観光協会、各民間事業者)
- * 草津温泉や軽井沢など周辺観光地との連携により広域観光としての価値向上 早期(先行)
(両町、周辺自治体、観光協会)
- * 地域振興施設を活用した下流都県との上下流交流の充実 (両町、各地域振興施設) 早期(先行)
- * ハッ場あがつま湖清掃活動(クリーン作戦)の実施 (長野原町、関係事業者、国交省) 早期(先行)
- * ダムカードを活用した特典やハッ場ダムファン倶楽部の関係人口化 早期(先行)
(各地域振興施設、各民間事業者)



水陸両用バス事例



ハッ場にゃがてん号



川原湯地域振興施設イメージ